立命館中学校・高等学校教育後援会 会則

■ 目的

［第1条］
1. 立命館中学校・高等学校　教育後援会（以下「本会」という。）は、立命館中学校・高等学校（以下「本校」という。）の教育諸事業を支援することによって、生徒の豊かな成長と教育活動の発展に資することを目的とする。

■ 事業

［第2条］
1. 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
   ① 特色ある学習活動、文化・スポーツ活動、国際活動等への支援
   ② 学業奨励や厚生等に必要な諸事業への支援
   ③ 生徒や会員、市民を対象にした教育・文化諸事業等の実施
   ④ その他、本会の目的を達成するために必要な事業

■ 会員資格

［第3条］
1. 本会は、次の会員をもって構成する。
   ① 正会員……在校生徒の保護者
   ② 賛助会員……本会の趣旨に賛同し、これに援助を与える者

■ 総会

［第4条］
1. 総会は、毎年1回開催する。ただし、必要に応じて臨時に開くことができる。
2. 総会は、会長、副会長、常任幹事、幹事、会計および監査幹事をもって構成し、会長が議長となる。
3. 総会の議事は、出席者の過半数をもって決定する。
4. 総会は、次の事項を決定する。
   ① 役員の選出　　③ 会則の改正
   ② 事業報告および事業計画、予算、決算　　④ その他、本会の重要事項

■ 役員と任期

［第5条］
1. 本会は、次の役員を置き、任期は3年とし、再任を妨げない。
   ① 会長……1名　③ 常任幹事……1名　⑤ 会計……1名
   ② 副会長……若干名　④ 幹事……若干名　⑥ 監査幹事……2名

■ 役員の選任

［第6条］
1. 役員は次の方法によって選任する。
   ① 会長、副会長、常任幹事、幹事、会計および監査幹事は、総会において会員から選出する。
   ② 常任幹事は、副校長または教頭があたる。
   ③ 会計は事務長がその任にあたる。

■ 役員の職務

［第7条］
1. 会長は、本会を統括し、本会を代表する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
3. 常任幹事は日常的に会長の業務を代行する。
4. 会計は、本会の会計を掌り、予算決算に関する事務および金銭の出納を行う。
5. 監査幹事は、本会の会務および会計を監査する。

■ 事務局

［第8条］
1. 事務局は、立命館中学校・高等学校 事務室内に置く。

■ 会計年度

［第9条］
1. 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

■ 運営資金

［第10条］
1. 本会の運営は、会費、寄付金およびその他の収入による。
2. 会費等の徴収は、本校に委託して行う。
3. 会費の額およびその納入の方法は、次のとおりとする。
① 正会員の会費は、年額10,000円とし、毎年納入する。
② 賛助会員の会費は、年額一口5,000円以上とする。

■ 会則の改廃

［第11条］
1. この会則の改廃は総会が行う。

■ 細則等の制定

［第12条］
1. この会則の施行に伴う細則、その他の規程は、総会において定める。

附則：この規程は、2006年12月1日から施行する。
　　この規程は、2016年5月11日から一部改正施行する。

立命館中学校・高等学校
〒617-8577 京都府長岡京市調子一丁目1-1
TEL. 075-323-7111　FAX. 075-323-7123
https://www.ritsumei.ac.jp/nkc/

RITSUMEIKAN

教育後援会のご案内

立命館中学校・高等学校

Ritsumeikan Junior & Senior High School
Guide of educational supporters' association

2025

立命館中学校・高等学校教育後援会への ご協力をお願いいたします。

立命館中学校・高等学校 教育後援会 会長　岡野 益巳

立命館中学校・高等学校教育後援会に対しまして、平素より多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。教育後援会は、立命館中学校・高等学校の教育諸事情を支援することによって、生徒の豊かな成長と教育活動の発展に資することを目的として2007年度に設立されました。

本会は、正会員（立命館中学校・高等学校の保護者のみなさま）、賛助会員（卒業生、卒業生保護者、その他本会の趣旨にご賛同いただいた方々）で構成され、みなさまお一人お一人のお支えによって成り立っております。

この間、PTA、立命館清和会、卒業生父母の会から選出された役員の方々より頂戴しましたご意見を真摯に受け止め、生徒の成長、学校生活の充実、安全・安心を第一に考えて事業を具体化してまいりました。設立以来続けてまいりました正課や課外活動に対するサポートは、生徒のみなさまの大きな励ましになっていると確信しております。

さて、立命館中学校・高等学校は2025年度に創立120周年という節目を迎え、120周年事業実行委員会を設置して、2023年11月～2026年3月までの期間を周年事業期間とし、4つの事業に取り組むことになりました。実行委員会には、教育後援会、PTA、卒業生父母の会の代表が参加し、学校とともに事業の推進に協力・支援しています。2024年度には、第1グラウンド竣工式ならびに竣工イベント、中高合同芸術祭　舞台「千と千尋の神隠し」鑑賞、清和会との共催によるホームカミングデイを実施しました。2025年度は創立120周年記念式典をはじめ、多目的ラボ（MIRABO）の設置、120周年記念誌の作成、生徒会による120周年企画等、様々な教育活動支援を実施しています。

今後も、高い学力と豊かな人間性、そして困難に負けない強い心を持った生徒を育む教育活動を支援する教育後援会として、みなさまのご意見をお聞きしながら、様々な事業を推進していく所存です。

従来から支援しておりますスポーツ・文化活動支援事業、国際交流教育支援事業、生徒の通学安全対策支援事業のほか、防災関連備品の整備、全校教育講演会への支援、さらに施設整備・備品等整備のための積立も行ってまいります。

立命館中学校・高等学校の更なる発展に向けて、みなさまからのご賛同・ご支援（正会員1口1万円、賛助会員：1口5千円）をお願い申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。

会の目的

立命館中学校・高等学校の教育諸事業を支援することによって、生徒の豊かな成長と教育活動の発展に資することを目的とします。

会の事業内容

①特色ある学習活動、文化・スポーツ活動、国際活動等を支援します。
②学業奨励や厚生等に必要な事業を援助します。
③生徒や会員、市民を対象とした教育・文化諸事業等を実施します。
④その他、会の目的を達成するために必要な事業を行います。

生徒の豊かな成長と
教育活動の発展に資する
教育後援会の多彩なサポート

PTA　卒業生父母の会　立命館清和会

2025年度 立命館中学校・高等学校教育後援会役員

■体制

会長	岡野　益巳	（立命館清和会会長／㈱岡野組取締役会長／S39卒業生）
副会長	三宅　尚嗣	（立命館中学校・高等学校PTA 会長）
	駒井　潤	（立命館中学校・高等学校卒業生父母の会 会長）
	東谷　保裕	（立命館中学校・高等学校 校長）
常任幹事	久保田一暁	（立命館中学校・高等学校 副校長）
会計	東　美江	（立命館中学校・高等学校 事務長）

幹事	足立　恵美	（立命館中学校・高等学校PTA 副会長）
	伊東　忍	（立命館中学校・高等学校PTA 副会長）
	藤原　大門	（立命館中学校・高等学校卒業生父母の会 副会長）
	白井　有紀	（立命館中学校・高等学校 副校長）
監査幹事	西田　俊博	（立命館清和会 副会長／元教諭／S47卒業生）
	田中　敦子	（立命館中学校・高等学校PTA 会計）

■任期期間：2025年4月1日～2028年3月31日の3ヵ年とする。（会則第5条）

事業報告　2024年度

■ 一般会計

〈収入の部〉

(1) 前年度繰越金13,138,001円を計上しました。
(2) 会費収入は、18,155,000円でした。
　＊正会員：@10,000円×1,810名（中学生733名、高校生1,077名）
　＊賛助会員収入は、@5,000円×11名
(3) 雑収入は324,390円でした。
　＊文化祭で使用したテーブル、ビニールクロス及び体育祭で使用したテント、ベンチのレンタル料のうち文化祭ついては模擬店の収益から戻入（レンタル料1,177,790円−模擬店収益853,380円）
(4) 預金利息は、9,096円でした。
(5) 収入合計は、31,626,487円となりました。

〈支出の部〉

(1)「給付奨学金支援事業」の申請は、ありませんでした。
(2)「スポーツ・文化活動支援事業」として、生徒会やクラブ活動、生徒の海外遠征派遣等の補助を行いました。各クラブ・同好会へは、指導者謝礼、遠征費補助、活動に必要な備品等について、申請のあった33クラブ・同好会へ補助しました。
(3)「国際交流教育支援事業」として、SSHとグローバル教育部を中心とした国際交流事業の補助、模擬国連大会参加費補助、ワールドサミットのTA費補助、長期留学生のホームステイ受入などへ補助しました。
(4)「通学安全対策支援事業」として、登・下校時の交通安全指導員を配置し、生徒の交通安全強化のため、交通指導員費用の一部補助を実施しました。豪雨などによる交通遅延に対応した交通指導の時間延長や、調子八角交差点の横断への安全交通指導のため、指導員の補強を実施しました。
(5)「教育後援会による企画・広報事業」として、教育後援会パンフレットの作成・配布、PTA開催全校教育後援会講師謝礼費の補助、清和会総会の広告協賛などを実施しました。
(6)「災害対策基金」として、100,000円を積立しました。
(7)「施設設備・備品等臨時積立基金」として2,000,000円を積立しました。
(8) 次年度繰越金は、7,237,062円となりました。

■ 災害対策基金会計

〈収入の部〉

(1) 前年度繰越金4,189,448円。
(2) 一般会計から100,000円を積立しました。
(3) 預金利息は2,186円でした。
(4) 収入合計は4,291,634円となりました。

〈支出の部〉

(1) 災害対策時の備品等は、執行がありませんでした。
(2) 次年度に繰り越す基金は4,291,634円となりました。

■ 施設設備・備品等積立基金会計

〈収入の部〉

(1) 前年度繰越金は4,172,273円。
(2) 一般会計から2,000,000円を積立てました。
(3) 預金利息は3,058円でした。
(4) 収入合計は6,175,331円となりました。

〈支出の部〉

(1) 施設設備・備品等積立基金は、執行がありませんでした。
(2) 次年度に繰り越す基金は6,175,331円となりました。

決算　2024年度

1 一般会計

収入の部　（単位：円）

費目		予算額	執行額	備考
前年度繰越金		13,138,001	13,138,001	
会費収入		18,140,000	18,155,000	
内訳	正会員	18,090,000	18,100,000	1,810名×10,000円（J：733名、H：1,077名）
	賛助会員	50,000	55,000	5,000円×11口
雑収入		0	324,390	文化祭用品レンタル料戻し入れ
預金利息		0	9,096	
収入合計		31,278,001	31,626,487	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	執行額	備考
給付奨学金支援事業	667,200	0	学費相当額（672,000円の60％と、教育充実費相当額264,000円を補助）
スポーツ・文化活動支援事業	9,000,000	6,550,109	生徒会、クラブ活動、文化祭・体育祭などへの支援、施設・環境充実費へ補助
国際交流教育支援事業	8,000,000	7,705,516	SSH、グローバル教育部を中心とした国際交流企画、留学生受け入れホストファミリーへの補助
通学安全対策支援事業	5,000,000	5,000,000	登下校時の交通安全指導支援費の一部補助、交通遅延等一時的な交通安全指導支援費の補助
企画・広報事業	3,500,000	3,033,800	第112期立命館清和会総会協賛他、全校教育講演会、教育後援会の案内冊子の充実、立命館グッズ
予備費	2,000,000	0	
災害対策基金	100,000	100,000	2024年度積立
施設改修等臨時積立基金	2,000,000	2,000,000	2024年度積立
次年度繰越金	1,010,801	7,237,062	
支出合計	31,278,001	31,626,487	

2 災害対策基金会計

収入の部　（単位：円）

費目	予算額	執行額	備考
前年度繰越金	4,189,448	4,189,448	
一般会計からの繰入	100,000	100,000	2024年度積立
預金利息	0	2,186	
収入合計	4,289,448	4,291,634	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	執行額	備考
基金積立（次年度繰越金）	4,189,448	4,291,634	
災害対策備品購入	100,000	0	未執行
支出合計	4,289,448	4,291,634	

3 施設設備・備品等積立基金会計

収入の部　（単位：円）

費目	予算額	執行額	備考
前年度繰越金	4,172,273	4,172,273	
一般会計からの繰入	2,000,000	2,000,000	2024年度積立
預金利息	0	3,058	
収入合計	6,172,273	6,175,331	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	執行額	備考
基金積立（次年度繰越金）	2,172,273	6,175,331	
施設設備・備品購入等	4,000,000	0	次年度、120周年に向けて検討
支出合計	6,172,273	6,175,331	

事業計画　2025年度

■〈一般会計〉

1. 給付奨学金支援事業
予算：667,200円
概要：学費負担者の死亡や家計急変により、就学の継続が経済的に困難となった在学生に対する支援【学費（授業料相当額の6割と教育充実費相当額】

2. スポーツ・文化活動支援事業
予算：6,800,000円
概要：以下の項目について支援します。
①生徒会特別予算の拠出金【中学生徒会5万円／高校生徒会5万円】
②生徒会が企画する文化事業や発刊物等に対する補助【事前申請・要協議】
③クラブ特別補助金の拠出金【100万円／クラブ特別補助金審査会からの予決算書の提出必要】
④クラブ活動強化支援金【指導者謝礼、施設利用料、遠征費補助など／ただし飲食費除外】
［重点強化クラブ］50万円まで　1クラブ
［モデルクラブ］20万円まで　10クラブ
［一般クラブ］6万円まで　35クラブ・同好会
⑤スポーツ・文化活動で活躍する「個人」に対する活動費補助
〈個人a〉日本代表として国際大会に参加【上限20万円】
〈個人b〉全日本レベルの競技大会や研究発表会に参加【上限10万円】
〈個人c〉生徒の代表として学内外の企画に派遣する場合【上限20万円】
⑥スポーツ・文化活動で活躍する「団体」に対する活動費補助
〈団体a〉「生徒会特別予算（項目：遠征補助）」適用外の場合に限定【上限50万円】
〈団体b〉震災復興に関連する事業の経費補助【事前申請・要協議】
⑦施設・環境充実費【スポーツ振興や文化活動の推奨に必要な施設の充実・改善費補助】
⑧その他、支援するにふさわしいと認められる事業にかかる経費【事前申請・要協議】

3. 国際交流教育支援事業
予算：6,300,000円
概要：以下の項目について支援します。
①立命館中学校・高等学校案内（英語版）印刷費補助
②「Rits Super Global Forum」
③「Japan Super Science Fair」【国のSSH補助金額を上回る費用・規約適用外の項目に限定】
④「Rits Junior Exchange」【ホームステイ補助金（交通費など）】
⑤「World Summit」実施費用補助【要協議】
⑥長期留学生の受け入れホームステイ補助金
⑦模擬国連大会への参加派遣費補助【10,000円／1人】
⑧その他支援するにふさわしいと認められる事業にかかる経費【事前申請・要協議】
- 高校1年～高校3年希望者対象　海外サイエンスフェア（生徒の代表として選抜し、派遣）補助金 100,000円／1人
- 高校3年3学期募集希望者派遣プログラム補助金 10,000円／1人
- グローバル教育の海外研修奨励費補助金 10,000円／1人

4. 通学安全対策支援事業
予算：4,500,000円
概要：以下の項目について支援します。
①登下校時および学校行事に対する一時的な交通指導員費用【全額補助】
②登下校時の交通安全指導に関わる交通指導員費用【一部補助】

5. 教育後援会による企画・広報事業
予算：1,700,000円
概要：以下の項目について支援します。
①教育後援会が主催する事業（講演会・発行物等）【主催、もしくは共催】
教育後援会案内については、紙面の充実をはかり、支援内容を広報する。
②清和会、PTA、卒業生父母の会による企画事業・広告支援【事前申請】
③立命館中学校・高等学校グッズ製作費補助金【個別イベント名が入るグッズは不可】
④立命館中学校・高等学校120周年記念の生徒会グッズ製作費補助金【学内協議会要承認】

6. 予備費
予算：500,000円
概要：緊急で必要が生じた際の執行を予定します。

■ 災害対策基金会計（2007年度から開始）

予算：100,000円を基金として積み立てます。
概要：防災緊急簡易トイレ等の購入経費として100,000円の執行を予定します。

■ 施設設備・備品等積立基金会計（2016年度から開始）

予算：100,000円を基金として積み立てます。
概要：教育活動を支援する設備・備品等の購入経費として、3,560,000円の執行を予定します。
（空気清浄機、AED、テント、トレーニングルームマシーン、体験学習棟洗濯機などの購入）

予算　2025年度

1 一般会計

収入の部　（単位：円）

費目		予算額	備考
前年度繰越金		7,237,062	
会費収入		18,610,000	
内訳	正会員	18,010,000	1,801名×10,000円（J：727名、H：1074名）
	賛助会員	600,000	5,000円×120口
雑収入		0	
預金利息		0	
収入合計		25,847,062	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	備考
給付奨学金支援事業	667,200	学費相当額（授業料672,000円の60％＋教育充実費264,000円）を補助
スポーツ・文化活動支援事業	6,800,000	団体S500,000円×1、M200,000円×10、一般60,000円×35、その他、支援するにふさわしい事業を対象
国際交流教育支援事業	6,300,000	国際交流事業の本格的稼働と事業費の高騰により増額する
通学安全対策支援事業	4,500,000	登下校時の交通安全指導支援費の一部補助、学校イベント等一時的な交通安全指導支援費の補助
企画・広報事業	1,700,000	第113期立命館清和会総会協賛他、全校教育懇談会、教育後援会案内冊子、立命館グッズなど
予備費	500,000	計画していない急な対応を措置に備える（事前相談）
災害対策基金	100,000	2025年度積立
施設設備・改修等積立金	100,000	2025年度積立
次年度繰越金	5,179,862	
支出合計	25,847,062	

2 災害対策基金会計

収入の部　（単位：円）

費目	予算額	備考
前年度繰越金	4,291,634	
一般会計からの繰入	100,000	2025年度積立
収入合計	4,391,634	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	備考
基金積立（次年度繰越金）	4,291,634	
災害対策備品購入	100,000	災害備品購入
支出合計	4,391,634	

3 施設設備・改修等積立金

収入の部　（単位：円）

費目	予算額	備考
前年度繰越金	6,175,331	
一般会計からの繰入	100,000	2025年度積立
収入合計	6,275,331	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	備考
施設設備・備品購入等	3,560,000	教育活動を支援する設備・備品等の購入
次年度繰越	2,715,331	
支出合計	6,275,331	